

令和6年度第24回 契約・調達委員会 審査概要

開催日時 及び場所		令和6年11月15日（金）13:30～14:32 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階 公益財団法人日本陸上競技連盟内 A会議室/オンライン	
出席委員		世界陸上財団 事務次長（委員長） 遠松 秀将 弁護士 原澤 敦美 公認会計士 黒石 匡昭 世界陸上財団 総務部長 田近 隆 世界陸上財団 財務部長 前山 琢也 世界陸上財団 業務開発部長 小林あかね （敬称略・6名）	
審査案件	案件 1	東京2025世界陸上選手権大会マスコット運営等業務委託	
	契約方法	希望制指名競争入札	
	概要	○ 世界陸上大会の認知度向上や盛り上げに寄与するマスコットの着ぐるみ（等身大マスコット）を様々なイベントで活用するために必要な運営等の業務を委託 ○ 主な委託内容は以下のとおり	
		出演ガイドラインの策定	等身大マスコットが出演する際の出演方針・基準など、出演時に遵守すべき内容を規定
		出演プラン等の策定	等身大マスコットの基本的な出演パターン等を記載した出演プランの策定及び進行台本の作成
事務局の運営		事務局を設置し、等身大マスコットのスケジュール調整、操演、維持管理等の運営業務を実施	
	等身大マスコットの廃棄	大会終了後、等身大マスコット3体を廃棄	
		○ 契約期間：契約確定の日の翌日から2025年12月26日まで	

案件 2	・ 東京2025世界陸上サポーター(警備サービス)スポンサーシップ契約 ・ 東京2025世界陸上競技選手権大会における警備業務委託								
契約方法	一般競争入札 (スポンサーシップ契約と調達契約の同時入札)								
概要	○ スポンサーシップ(企業協賛)を通じた大会の収入確保と、大会の安全な運営を目的として、スポンサーシップ契約者と警備業務委託(調達契約)の受託者を同時に募集し、同一の事業者と契約を締結								
	○ スポンサーシップ契約の協賛基準額と調達契約の調達基準額を公表した上で、各々について入札を実施し、その入札価格の差が最小となる事業者を優先交渉者(落札候補者)に決定								
	<table><tr><td>協賛基準額</td><td>100,000,000円(税抜)</td></tr><tr><td>調達基準額</td><td>505,574,000円(税抜)</td></tr></table>	協賛基準額	100,000,000円(税抜)	調達基準額	505,574,000円(税抜)				
	協賛基準額	100,000,000円(税抜)							
	調達基準額	505,574,000円(税抜)							
<table><tr><th>区分</th><th>契約案件</th><th>概要</th></tr><tr><td>協賛</td><td>スポンサーシップ契約</td><td>【カテゴリー】警備サービス</td></tr><tr><td>調達</td><td>警備業務委託</td><td>➢ 警備運用計画(バージョン3)の策定 ➢ 競技会場等における警備業務の実施</td></tr></table>	区分	契約案件	概要	協賛	スポンサーシップ契約	【カテゴリー】警備サービス	調達	警備業務委託	➢ 警備運用計画(バージョン3)の策定 ➢ 競技会場等における警備業務の実施
区分	契約案件	概要							
協賛	スポンサーシップ契約	【カテゴリー】警備サービス							
調達	警備業務委託	➢ 警備運用計画(バージョン3)の策定 ➢ 競技会場等における警備業務の実施							
○ 契約期間 スポンサーシップ契約: 契約締結日から2025年12月21日まで 警備業務委託: 契約締結日から2025年10月31日まで									
案件 3	東京2025世界陸上競技選手権大会における輸送等業務委託								
契約方法	スポンサー供給優先権に基づく特別契約								
	○ 大会における輸送や出入国を円滑かつ効率的に実施するため、大会関係者(選手、WA関係者、メディア等)への車両の運行・管理、各会場や空港での案内誘導、ビザ申請の書類作成・送付などの業務を委託								
	○ 主な委託内容は以下のとおり								
	<table><tr><td>輸送業務</td><td>輸送実施計画の作成、バス・備品の調達、車両の運行・管理、輸送デスクの運営 など</td></tr><tr><td>出入国業務</td><td>運営マニュアルの作成、スタッフ確保・備品調達、ウェルカムデスクの運営 など</td></tr><tr><td>ビザ業務</td><td>ビザ申請マニュアル(日・英版)の校正、ビザ申請書類の作成・送付、問合せ対応 など</td></tr></table>	輸送業務	輸送実施計画の作成、バス・備品の調達、車両の運行・管理、輸送デスクの運営 など	出入国業務	運営マニュアルの作成、スタッフ確保・備品調達、ウェルカムデスクの運営 など	ビザ業務	ビザ申請マニュアル(日・英版)の校正、ビザ申請書類の作成・送付、問合せ対応 など		
	輸送業務	輸送実施計画の作成、バス・備品の調達、車両の運行・管理、輸送デスクの運営 など							
	出入国業務	運営マニュアルの作成、スタッフ確保・備品調達、ウェルカムデスクの運営 など							
ビザ業務	ビザ申請マニュアル(日・英版)の校正、ビザ申請書類の作成・送付、問合せ対応 など								
○ 令和6年3月19日に締結したスポンサー契約(カテゴリー: 旅行代理店及びトラベルパッケージサービス)により 供給優先権を有する近畿日本ツーリスト(株)と契約・調達細則22条に基づき特別契約を締結									
○ 契約期間: 契約締結日から2025年12月19日まで									

審査結果	➤ 案件 1 ～ 2 について、契約手続前（仕様の内容、予定価格、契約方法等）の審査を実施し、了承された。 ➤ 案件 3 について、契約締結前（見積経過、契約候補者、契約金額等）の審査を実施し、了承された。
委員の 主な意見 (要旨)	(案件 1 について) ○原澤委員 マスコットの維持管理は、マスコット製作者（スポンサー企業である TBS）が行った方が効率的だと思われるが、今回、マスコット製作者以外の事業者のマスコットの維持管理を委託することにした理由は何か。 ⇒ 所管部 TBS とのスポンサー契約は本年 6 月に締結したが、その中で、マスコットのデザイン開発とそれに関連する着ぐるみ製作はスポンサーに付与される供給優先権に含めることとした。 一方で、マスコットの維持管理については、マスコットの着ぐるみの操演を行う事業者をお願いするのが効率的・効果的だと考えたため、今回のような契約となった。 ○原澤委員 マスコットの維持管理をマスコット製作者以外の事業者が行うことで実務上の不具合や問題が生じることはないのか。 ⇒ 所管部 今回下見積に協力してくれた 4 事業者からは、問題なく対応できるとの回答を得ている。 (次ページに続く)

(案件2について)

○黒石委員

警備サービスのカテゴリーで認められる供給優先権の対象から、「路上競技に係る警備（交通誘導警備・雑踏警備）及び輸送に係る交通誘導警備（駐車対策・交通監視・交通対策）」を除外しているが、これらの除外する業務を別発注してスポンサー以外の事業者に委ねることで問題や混乱は生じないのか。会場警備と、路上競技や輸送に係る警備とを分離した理由について教えてほしい。

⇒ 所管部

まず輸送に係る交通誘導警備を供給優先権から除外したのは、先行して契約手続を進めている別の契約（輸送等業務委託）でカバーしているためである。

また、路上競技に係る警備を除外したのは、会場警備と性質が異なるため、分けて契約することとした。具体的には、会場警備が警備業法の1号警備（施設警備）であるのに対して、路上競技に係る警備は警備業法の2号警備（交通誘導警備、雑踏警備）にあたり、想定する受託事業者も異なる。

また、下見積を通じて、警備会社にも確認したところ、会場警備と路上警備は業務内容が異なるため、分けて発注・契約してもらう方がよいとの意見があった。

以上を踏まえて、両者を分離して契約することとした。

○原澤委員

下見積に参加した事業者が2社しかない場合に調達基準額を公表すると、場合によっては相手方の下見積額が推察でき、調達額と協賛額の差額で落札者を決める本件では、協賛額の競争性を弱めてしまう可能性が懸念される。

通常の調達契約では多くの事業者が入札に参加できる発注方法（分離分割方式等）が望ましいが、今回の調達契約はスポンサー契約と紐づいているため、1社で全てをカバーできる必要があることを踏まえると、今回のような仕様内容になることはやむを得ないものとする。

(案件3について)

○黒石委員

スポンサー企業が提示した見積額が予定価格を大幅に超過したが、スポンサー企業と価格交渉を行い、予定価格の範囲に収まる金額で契約締結できたことは素晴らしいことだと思う。

○原澤委員

スポンサー企業が当初提示した見積額は予定価格を上回り、大きな差異があったとのことだが、数度にわたる価格交渉の結果、スポンサー企業の見積額を予定価格以下にできたことは評価に値する。

この差異が、発注側と受注側における前提条件の認識の違いによるものであるならば、競争入札においては適切な競争が働かなくなるおそれがあるため、今後とも発注側として認識の違いが生じないような仕様書の作成に努めていただきたい。

委員の
主な意見
(要旨)